

平成28年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 鴨生田 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成28年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立への取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

- (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

- (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

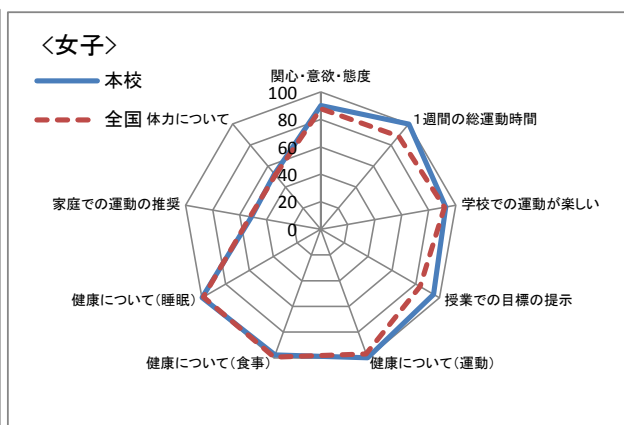
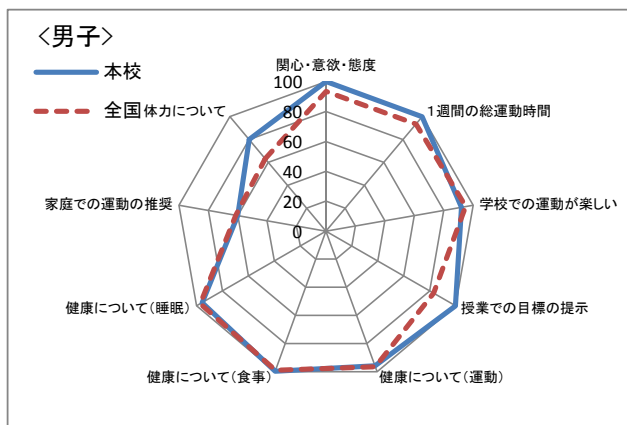
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	9.38	151.39	22.42	53.92
本市	16.78	19.79	31.93	41.14	51.08	9.41	151.32	23.82	53.77
全国平均以上の種目		○			○		○	○	

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	9.61	145.31	13.88	55.54
本市	16.48	18.34	35.88	39.07	40.17	9.67	145.18	13.97	54.74
全国平均以上の種目	○	○			○			○	

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

○本校の児童は、基本的に身体を動かすことが好きで、小学校入学前から運動が好きだった児童が9割を越えている。体力にも自信を持っている児童が多い。1週間の運動時間を見ても、全国平均を大きく上回り、毎日よく運動していることがわかる。○毎日の生活習慣については、睡眠時間は全国平均よりも多く取っているが、TVゲームの時間やゲームの時間が長い児童が多い(へん多)。また、朝食をとらないことがあると答えた女子児童が多い。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

○授業に入る前に、5分間ランニングや体力向上プログラムなどを習慣づけるとともに、めあて学習を進めている。
○児童が興味関心を持って取り組めるように工夫するとともに、友達同士の教え合いや、教師や他の児童の示範による学び合いを取り入れて、授業を行っている。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

○冬期にはスポーツ委員会の児童が中心となって、持久走タイムをもうけたり、縄跳びを積極的に行うような取組を行っている。
○課題となっている生活習慣について、家庭の協力を得ながら、食事(朝食・夕食)・睡眠時間の確保・TV、ゲームの時間の短縮などの改善を図っていき